

親孝行の新しいカタチ。離れて暮らす親に安心をプレゼントしませんか？

介護・健康不安・詐欺、相続、孤独から家族の不安の入り口をすべて持つ

家族で守る見守りLINEサービス**MAMOCA**(マモカ)は

その時そこになかった家族の代わりになります。



MAMOCA



親向けリッチメニュー 迷わない、すぐ押せる設計

MAMOCAは、高齢者が迷わず、いざという時に「押せる」ことを最優先に設計されています。特別な操作を覚える必要はありません。慣れ親しんだLINEの中で、自然な行動で家族とつながることを可能にします。



LINEで常に上位表示

ピン留めをしていただき、更に週2回の安否確認と週2回の注意喚起の配信で、トーク一覧の「上の方」にMAMOCAが常に表示されることを目標にしています。困った時に「どこにある？」と探す手間がありません。



見やすいリッチメニュー

「文字を打つ」「検索する」といった操作は不要。大きなボタンと短い言葉で、視認性を最優先に。家族に連絡、事後対応ガイドなど、主要機能へ最短でアクセスできます。



「押せる状態」を作る

多くの見守りサービスと異なり、MAMOCAは普段からの通知で開く習慣を作ります。これにより、いざという時にも迷わず、スムーズに家族へ助けを求められる状態を維持します。

「困った時に探すサービス」ではなく、「普段の通知で、自然にいつもそばにいるサービス」です。

なぜ「LINE電話」だけでは足りないのか

MAMOCAが守るのは「電話できない瞬間」です。

「緊急なら、LINE電話すればいいでしょ？」とよく言われますが、それは冷静なときの話です。

現実の詐欺・不安の現場では

- 電話を切った直後、頭が真っ白
- 「これって詐欺？」と確信が持てない
- 家族に電話するほどじゃない気がしてためらう
- 相手に「今すぐ動け」と急かされている
- 誰に・何を・どう聞けばいいかわからない

👉 この状態で電話番号を探して、発信するのは高齢者にはかなりハードルが高いのです。

MAMOCAの思想

✗ 「自分で判断して、電話して」ではありません。

○ 「迷った瞬間に、押すだけ」です。

これは「通話サービス」ではありません。

MAMOCAは判断を家族に引き渡すための仕組みです。

01

本人は「押すだけ」

02

家族が状況を聞き、判断し、動く

03

本人は一人で抱え込まない

正直に言います。すべての詐欺は防げません。でも1%でも減らせるなら、その1%には、人生がある。

MAMOCAが守りたいのは、高齢の親の「判断ミス」ではなく、家族の「後悔」を減らすことです。

結論として、完璧に守れなくてもいい。迷った瞬間に、家族を呼べることに価値がある。

それが、MAMOCAという選択です。

今の見守り・詐欺対策は、ここが足りない

高齢者見守りサービスや詐欺対策アプリは数多く存在しますが、それぞれに大きな限界があります。GPS見守りは「場所」しかわからず、詐欺の進行中には何の役にも立ちません。AI検知アプリは誤検知が多く、高額で、操作も複雑。高齢者には使いこなせません。電話相談窓口はあっても、その場で家族につながるわけではなく、相談している間に詐欺が完結してしまいます。

本当に必要なのは、「その瞬間に、家族の判断を呼び込むこと」です。詐欺が進行している、まさにその時に、家族とつながり、一緒に判断できる仕組み。それが今の日本には決定的に欠けています。

GPS見守り

場所しかわからない。詐欺の瞬間には無力。

AI検知アプリ

誤検知が多い、高額、操作が複雑で高齢者には難しい。

電話相談窓口

その場で家族につながらない。相談中に被害が完結してしまう。

子供向けリッチメニュー

MAMOCAでは、親と子で表示されるLINEのリッチメニューを分けています。高齢の親御様には、迷わずすぐに押せるシンプルなボタンを。そして、見守るお子様には、家族をサポートする豊富な機能を配置しています。

これは、家族全体で支え合う新しい見守り設計です。

子供向けメニュー

親のSOS確認、福利厚生など、家族を支える充実機能。

子供向けリッチメニューの主な機能



0円福利厚生プラットフォーム

家族の生活を支えるサポートサービスです。

- オンライン診療
- 保険診療相談
- ペット診療
- 自由診療
- 子供の体調相談窓口
- 0円介護無料相談

医療・介護・生活サポートをまとめて相談できる、家族向けサポートプラットフォームです。

家族SOS AI

家族の不安をすぐ相談できる

家族の生活の中には、様々な「困った」が突然起こります。怪しい電話、詐欺URL、訪問営業での契約、親の介護不安など、そんな時にすぐ相談できるのが「家族SOS AI」です。

LINEのリッチメニューから簡単に相談でき、状況に応じて今取るべき行動を案内します。



詐欺トラブル相談

怪しいSMS・電話・訪問営業など、被害の可能性を確認します。



即時対応ガイド

カード会社・銀行・携帯会社など、今すぐ取るべき行動を案内します。

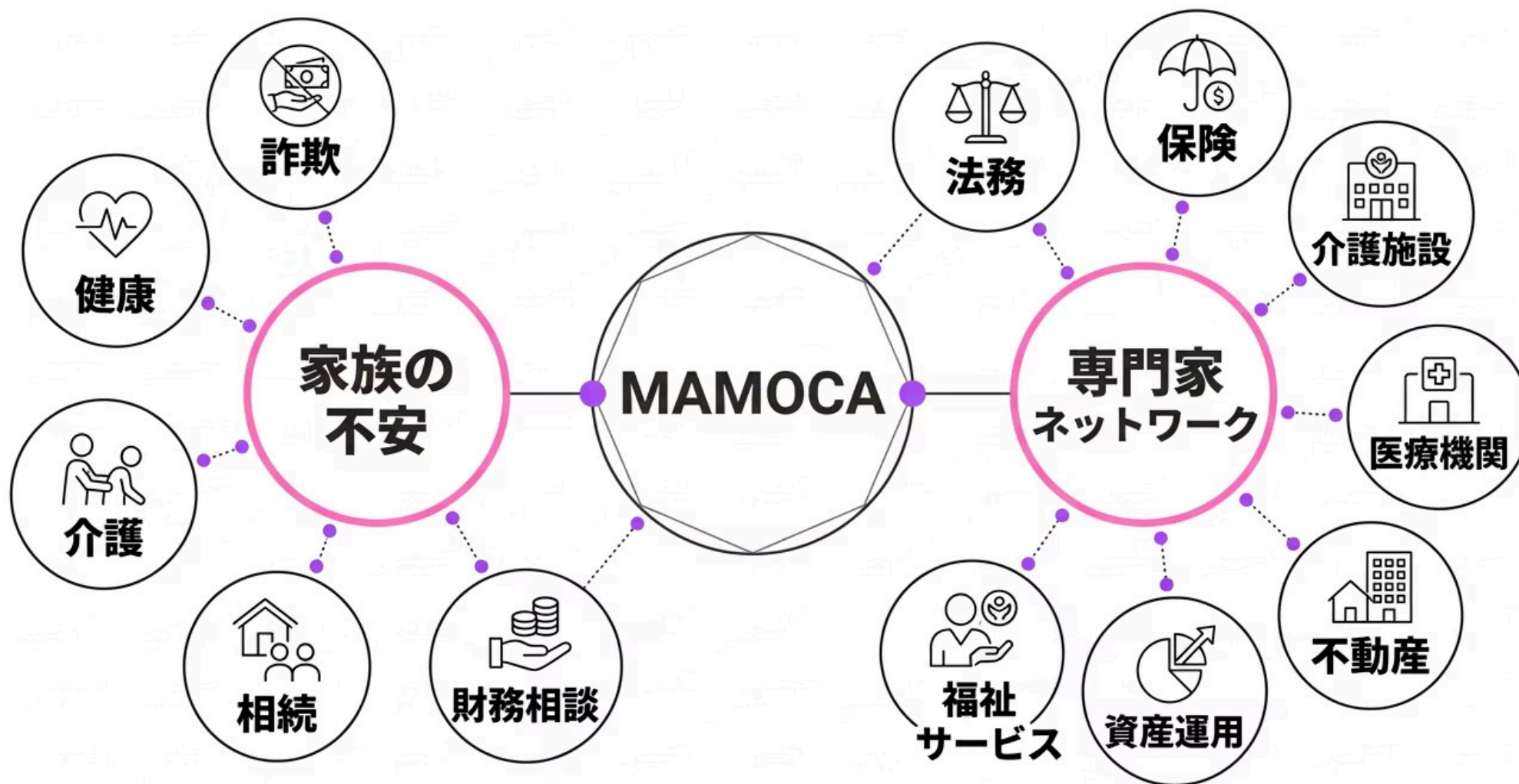


介護相談

親の介護・施設・生活サポートなど、介護の悩みも相談可能です。

「家族の不安」と「専門家」をつなぐMAMOCAプラットフォーム

MAMOCAは、家族の皆様が抱える多岐にわたる不安を、信頼できる専門家ネットワークと結びつけるプラットフォームです。怪しい電話への対応から、健康、介護、相続、そしてお金に関する相談まで、「家族の不安」の入り口をすべてMAMOCAが担い、最適な専門家へのご案内します。



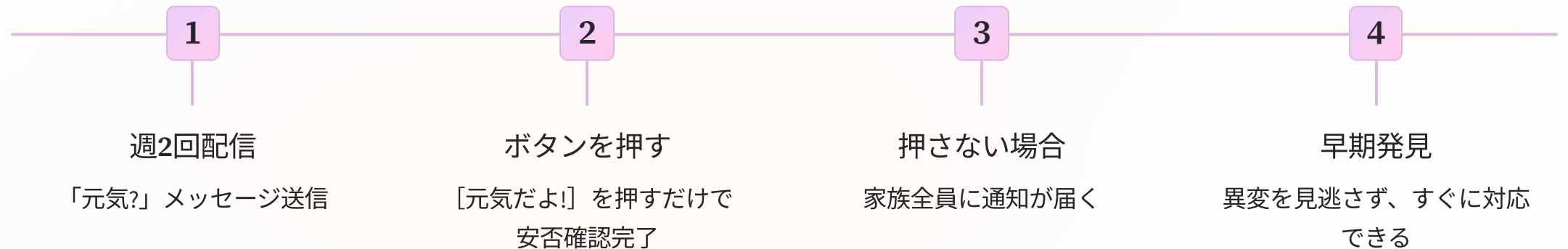
この包括的なネットワークにより、家族はもう一人で悩む必要はありません。MAMOCAが提供する安心感は、単なるサービスを超え、家族の生活を支える新しいインフラとなります。

週2回、さりげなく生存確認

MAMOCAは詐欺対策だけではなく、**安否確認機能**も搭載しています。週に2回、LINEで「いつもありがとう。元気?」というメッセージが届きます。親御さんは**【はい】 ボタンを押す**だけ。たったこれだけで、家族は安心できます。

もしボタンが一定時間押されなかった場合は、登録された家族全員に通知が届きます。体調不良や事故など、異変の早期発見につながります。押すのを忘れただけでもありませんが、それでも確認する機会が生まれます。

さりげない見守りが、**孤独死や急病の発見遅れを防ぎます。**



詐欺対策クイズ（週2回配信）

詐欺を防ぐために最も重要なのは「怪しいと気づく力」です。MAMOCAでは、最新の詐欺事例をもとにした詐欺対策クイズを週2回配信。実際の詐欺手口をクイズ形式で学ぶことで、詐欺の見抜き方を自然に身につけることができます。

このクイズは必要な情報が家族にも共有されるため、「最近こんな詐欺があるみたいだね」といった会話が生まれ、家族全体の警戒意識が高まります。

1

詐欺クイズ

「このSMSは詐欺でしょうか？」「この電話は危険でしょうか？」など、最新の詐欺手口をクイズ形式で学びます。

2

訪問販売詐欺

「この訪問営業は怪しいでしょうか？」など、高齢者を狙う訪問営業の危険なパターンや見分け方を紹介します。

3

実際の被害事例

過去の実際の詐欺被害から、犯人の心理や巧妙な手口を知り、未来の被害を防ぐための知識を深めます。

このクイズを通じて、家族全体の詐欺防御力を高めます。

詐欺の「前・中・後」をすべて守ります

MAMOCAは、詐欺対策を「点」ではなく「線」で捉えています。詐欺が起きる前、起きている最中、起きてしまった後——すべての段階で、家族と本人を守る仕組みを提供します。詐欺や訪問販売の多くは、家族が仕事に出ている「平日・日中」に起きています。

- 安否確認：週2回（火・金）
- 詐欺クイズ：週2回（月・木）

MAMOCAは、その時間帯に家族を思い出す通知を届けます。



このような包括的な設計は、今の日本にほぼ存在しません。多くのサービスは「検知」だけ、「見守り」だけ、「相談窓口の案内」だけです。しかしMAMOCAは、予防から対応、事後フォローまで、一貫して家族をサポートします。これが、MAMOCAが「新しいインフラ」である理由です。

誰でも続けられる価格設計

MAMOCAは、離れて暮らす親の安心を**月額480円(税込)**というシンプルでわかりやすい料金体系を採用しています。本人1名と、家族最大3名まで登録可能。全機能が使えて、いつでも解約できます。

さらに、初回登録の方には**30日間の無料お試し期間**をご用意しています。実際に使ってみて、納得してから続けられます。

家族みんなで月480円。お一人あたり約**月120円**で、大切な親を守れる可能性があります。

初月無料

30日間お試しで、すべての機能を体験できます

月額480円

本人1名+家族3名まで登録可能、全機能込み

いつでも解約OK

契約の縛りはありません。安心してお試しいただけます

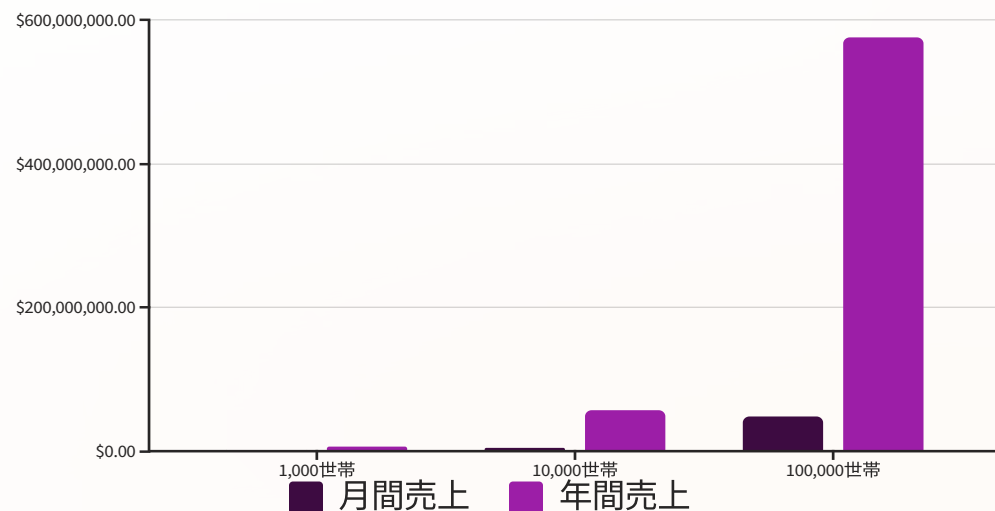
福利厚生サービス

オンライン診療、無料介護相談窓口などの特典付き

- ❑ **家族安心福利厚生サービスも含まれます**：オンライン診療(保険診療・自由診療・ペット診療)、介護相談無料窓口など、家族全体をサポートする特典をご利用いただけます。

サブスクモデルによる安定成長

日本の高齢者人口は約3,600万人。そのうち「見守り・詐欺対策・遠隔家族支援」を必要としている層は、約**1,000万世帯以上**と推定されます。MAMOCAの月額480円というサブスクリプションモデルは、安定的かつスケーラブルな収益基盤を構築します。



わずか1,000世帯で月約48万円、年約576万円の売上が見込めます。10,000世帯に達すれば年約5760万円、100,000世帯では年約5.7億円の規模になります。

さらに、初期カード販売や将来的なオプション機能の追加により、収益源は多様化していきます。安定した月額課金モデルは、長期的な事業成長と社会貢献を両立させます。

家族問題は巨大マーケット

日本には、**高齢者マーケット**という巨大市場があります。

主な領域：



高齢者 3600万人



介護市場 15兆円



詐欺被害 1000億円



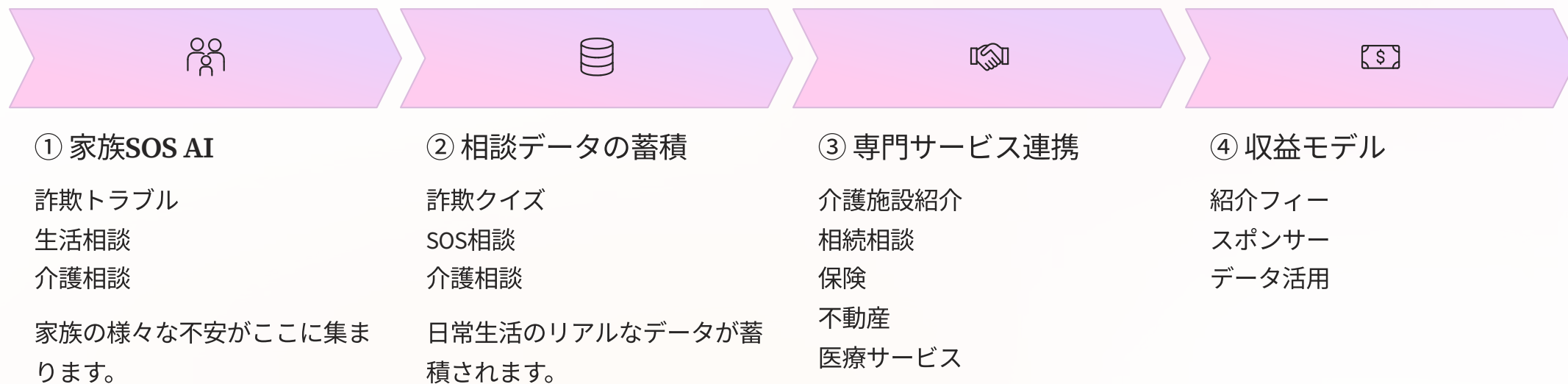
相続市場 50兆円

ポイント：家族の相談は必ずこの市場につながります。

結論：MAMOCAはその「入口」を持つサービスです。

MAMOCAの収益構造

MAMOCAは、家族の不安や相談を入口に様々なサービスへつながるプラットフォームです。



MAMOCAは「家族の不安の入口」を持つことで、継続的な収益が生まれるプラットフォームです。

拡張可能な家族インフラへ

MAMOCAは現在の機能にとどまりません。将来的には、高齢者とその家族を支える総合的な家族インフラへと進化していきます。

Phase1(現在)	Phase2(将来)
<ul style="list-style-type: none">ワンタップ家族相談安否確認詐欺クイズ配信事後対応ガイド(AI導入)	<ul style="list-style-type: none">QR見守りカード連携介護・医療・相続相談の導線地域コミュニティとの連携緊急時の駆けつけサービス



Phase2では、カード発行手数料税込980円(予備カード付)QRコード付き見守りカードを導入し、外出先での安全も確保します。介護施設や医療機関と連携することで、より包括的なケアを実現。介護相談、医療相談、相続相談など、高齢者と家族が直面するあらゆる課題に対応できる窓口へと成長します。2026年8月リリース予定

家族の不安の入口を持つ者が 次の社会インフラになります。

MAMOCAは、離れて暮らす家族をつなぎ、生活の不安を支える新しい家族サポートインフラです。

親の生活にはさまざまな不安があります。

- 詐欺トラブル
- 健康の不安
- 介護の悩み
- 相続や生活の相談

しかし、家族がいつもそばにいることはできません。

だから、困った時、まず開く場所。

それがMAMOCAであり、家族SOS AIと相談機能を通じて、家族の不安をすぐに相談できる環境をつくります。



家族を守る

詐欺トラブルや生活の困りごとを家族と一緒に解決します。



家族を支える

医療・介護・生活サポートなど、様々な相談に対応します。



家族をつなぐ

離れていても、家族が状況を共有し支え合えます。

MAMOCAは「家族の不安の入口」を支える、新しい家族サポートプラットフォームです。